

『向日葵』



第2号 2019.06.25

～福祉科1年生 生徒紹介～



1. (布津中学校出身)

私は将来、スポーツトレーナーとして活躍していきたいと考えています。中学生の時にスポーツでケガをしてしまった友達の手助けをしているうちに、もっとスポーツを楽しく安全にプレーしてもらいたいと思うようになったからです。福祉科で人を支えることを学び、国家試験に合格できるように、これから的生活を大切にしていきたいと思います！

2. (南有馬中学校出身)

私は将来、介護福祉士になりたいと考えています。高校卒業後は就職し、福祉施設の利用者の皆さんのが快適に過ごせるよう、全力をつくしたいと思います。そのために、自らが身体的にも精神的にも成長していくように頑張ります。そして、クラス全員が国家試験に合格できるよう、毎日みんなで楽しく、協力し合いながら頑張っていきます。



3. (加津佐中学校出身)

私は、口加高校福祉科唯一の男子生徒です。私が福祉に興味を持ったのは、中学生のときに行った福祉体験がきっかけです。男子が1人ということで、まだ少し不安があるので、来年は男子の後輩が入学してくれるのを待っています。また、これから第1期生として国家試験に向けてしっかり学んでいきたいと思います。

4. (有家中学校出身)

私は将来、介護福祉士になりたいと思います。その理由は、祖母が病気だった頃、自分も何か手助けができたら良いなと思い、話すことや介護をしたりすることに興味を持ち、人の役に立ちたいという気持ちが強くなったからです。今、世の中は高齢化が進んできています。その問題に対して、私たちが率先して動き働いていくことが大切だと思います。私の長所である「笑顔」と「思いやり」をもって頑張っていきたいです。





5. (南有馬中学校出身)

私は将来、長崎県内で介護の職業に就きたいと考えています。私が介護の仕事をしたいと考えた理由は、人の役に立てるよう人にになりたいからです。そのため、福祉科第1期生という自覚を持ち、日頃から人の役に立てるような行動をしていきます。そして、国家試験に合格できる努力をしていきたいと思っています。



6. (北有馬中学校出身)

私は将来、調理や福祉の仕事に就きたいと考えています。私が福祉に興味を持ち始めたのは、中学3年生のときの福祉体験でした。私は人を助けることが好きで、福祉体験で施設の利用者さんの支援を行っていると「ありがとう」と言われ、その瞬間、もっと人を支え助ける仕事に就いてみたいと思うようになりました。そこで、口加高校で福祉を学び、国家試験に合格できるよう頑張っていきたいです。



7. (北有馬中学校出身)

私は将来、介護の仕事をしながら、栄養面のことを考える栄養士になりたいと考えています。母にすすめられたことがきっかけで福祉に興味を持つようになりました。福祉科第1期生として、国家試験に合格できるよう頑張ります。3年間で知識をしっかりと身につけて頼られる人になれるように頑張ります。



8. (加津佐中学校出身)

私は、高齢化になっていく世の中で、たくさんの人々とかかわり活躍できる介護福祉士を目指しています。そのため、実習や介護の勉強など積極的に行動し、福祉科第1期生として国家試験に合格できるよう頑張ろうと思っています。



9. (北有馬中学校出身)

私が福祉科を選んだきっかけは、中学3年生の時に行われた福祉体験です。利用者の方々の介護は難しく、一歩間違えるとケガをさせてしまうなか、介護福祉士の方達は丁寧な介護をされており、最後には「ありがとう」と感謝の言葉を伝えられていて、私もそのような介護福祉士になりたいと思いました。口加高校の福祉科は第1期生なので、何事にも一生懸命に取り組み、次の後輩にいい姿を見せられるよう頑張りたいと思います。

10. (西有家中学校出身)

私は、中学生の時の老人ホームで行った職場体験を通して人の役に立てる仕事をしたいと思いました。人の役に立てる仕事はたくさんあるけれど、職場体験がきっかけで、福祉関係で頑張りたいと思うようになりました。そのため、絶対国家資格を取得したいと思っています。



11. (北有馬中学校出身)

私は将来看護師になりたいと思っています。でも、福祉科に入学した理由は、将来両親に介護が必要となったときに、少しでも手助けをすることができればいいなと思ったからです。この3年間でしっかり学び、国家試験に合格できるよう頑張っていきたいです。



12. (南有馬中学校出身)

私は将来、児童福祉司になりたいと思っています。幼い弟がいたり、こども園を訪問したりしたことが大きなきっかけになり、児童福祉司を目指すようになりました。そのために、福祉について学べる福祉科で精一杯頑張っていきます。



13. (深江中学校出身)

私は小学生の時から福祉に興味を持ち始めました。将来はたくさんの人を支えられるようになりたいです。福祉科第1期生としてクラスのみんなと協力し、まわりの方々にも支えていただきながら3年間頑張っていきます。



14. (口之津中学校出身)

私は将来、福祉関係の仕事に就きたいと思っています。中学生の頃、母の手伝いで祖父の介護をしているうちに、介護に興味を持つようになりました。そして、もっと介護について学びたいと思い口加高校の福祉科に入りました。福祉科で色々なことを学んでいき、頑張っていきたいです。





15. (北有馬中学校出身)

私はこの口加高校で、福祉に関するたくさんの知識を身につけ、福祉マインドや奉仕の心を養っていきたいです。そして最終的には、介護福祉士の国家資格を取得して、進学をしたいと考えています。また、学級目標である「相互扶助」の精神を忘れず、何事にも果敢に臨んでいきたいです。

16. (島原第三中学校出身)

私の将来の夢は作業療法士になることです。そのため、高校生のうちから、福祉や人との関りについて学びたいと思い福祉科に入学しました。毎日、新しい知識が増えていくたびに将来の夢に近づいているなと感じています。これからも福祉科1期生として勉強を頑張っていきます！



17. (深江中学校出身)

私は将来、福祉関係の仕事に就きたいと考えています。幼い頃から高齢者の方と関りを持っていたため福祉や介護に興味を持ちました。これから福祉科のメンバーとともに国家試験、絶対合格を目指して頑張っていきます。



長崎県立口加高等学校 福祉科
長崎県南島原市口之津町甲 3272 番地
TEL 0957-86-2180 Fax 0957-86-2307
Mail: 70190kokafukusi@news.ed.jp